

右京の歴史・文化芸術講座

参加者募集!



今回で8回目を迎える「右京の歴史・文化芸術講座」を開催します。

高尾(尾)山、榎尾山、榎尾山から成る三尾の古刹のひとつとして知られる「西明寺」を会場に、住職から西明寺の歴史をお伺いした後、本堂等を拝観していただきます。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください!

日時 3月4日(水) 14時~16時

場所 榎尾山西明寺

市バス8系統「高雄」下車徒歩10分
JRバス高雄・京北線「榎ノ尾」下車徒歩5分

*当日は、サンサ右京と西明寺の間で往復の送迎バス(1便のみ)を運行します(有料)。ご利用には事前予約が必要になりますので、ご希望の方はお申込み時にお伝えください。

*会場に駐車場はありませんので、公共交通機関または送迎バスをご利用ください。

*講話の会場は畳敷きです(いすのご用意はできませんのでご了承ください)。

講師 西明寺住職 高岡義寛師

内容 講話「西明寺の歴史・開山(智泉大徳)の夢」

対象 区内在住または通勤・通学の方

定員 70名(先着順)

拝観料 500円

*送迎バスをご利用の場合は、別途500円(往復が必要)。

申込み 1月23日(木)~2月14日(金)に、**京都いつでもコール**(☎661・3755)にて必要事項(参加者氏名、郵便番号、住所、電話番号、同伴者人数(3名まで)、送迎バスご利用の有無)をお伝えください。

主催 右京区民文化普及会、右京区役所

問合せ 地域力推進室 企画担当 ☎354・6466

先月号の表紙をデザインしてくれた嵯峨美術大生にインタビュー

嵯峨美術大生にインタビュー

市民しんぶん右京区版をより親しみやすく、若い方にも楽しんでもらおうと、嵯峨美術大学・短期大学と一緒にデザインを制作しています。

先月号の表紙に携わってくれた嵯峨美術大学芸術学部デザイン学科2年生石川幸音さん(写真:右)と野村香果さん(写真:左)にインタビューしました!

●制作に当たって工夫した点は?

野村: 私はイラストを担当しました。読者に表紙をじっくり見てほしかったので、よだれを出すキリンなど、「よく見たら面白い」と思ってもらえるような工夫を盛り込みました。

石川: 私はレイアウトや文字を担当しました。誰にとっても読みやすい紙面を意識し、イラスト配置の間隔や文字フォントなどを工夫しました。

●将来やってみたいことは?

野村: 学校の課題で初めて取り組んだ映像制作が楽しかったので、プロモーション映像を制作してみたいです。また、自分がデザインしたアプリのお店も出してみたいですね。

石川: 本の表紙イラストを描いてみたいですね。本屋でアルバイトをしていた時、たくさんの表紙を見て、ここに自分のイラストが並んだら嬉しいだろうなと思います。その時から一つの夢になりました。

お二人ともありがとうございました!今後の活躍を期待しています。

京都マラソンランナーインタビュー

U-23応援割で、完走を目指そう!



U-23応援割とは、今大会新設された、大会当日23歳以下のランナーの参加料を割引する制度です。

そこで今回は、U-23応援割対象者である、高林 由さん(右京区在住)にインタビューしました。

高林さんは、小学生の頃、天龍寺の庭園に一目惚れし、庭師になるため、山口県から京都に來られました。天龍寺を「第2の家」とも語る、高林さんに、京都マラソンに向けてのお話をお伺いしました。

Q 今回が初めてのフルマラソンということですが、走ることは昔から好きですか?

A 小学1年生の頃までは、走ることが苦手でした。そのことを克服するために、マラソンが得意な母と毎朝5時に起きて、一緒に走っていました。練習の甲斐あって、2年生のマラソン大会では2位になることができた、その頃から、走ることが楽しいと感じるようになりました。

Q 京都マラソンの参加を周りの人に伝えた時はどんな反応でしたか?

A 母からは、マラソンに向けてのアドバイスをたくさん言われました。凄く心配されているので、母の持っているハーフマラソンの記録に勝ちたいです!

また、天龍寺の和尚さんにも伝えたのですが、「応援するよ、頑張ってね!」と言ってくれたので、期待に応えられるよう、頑張ります!

Q 最後に意気込みをお願いします!

A 初めてのフルマラソンのため、不安もありますが自分の弱い気持ちに打ち勝って、42.195kmの全てを全力で走りきることを目標に頑張ります!

京都マラソン 2020

2月16日(日) 雨天決行

8:55 車いす競技スタート
9:00 マラソン・ペア駅伝スタート
15:00 マラソン・ペア駅伝終了

*大会当日はノーマイカーデーにご協力をお願いします。

問合せ 市民スポーツ振興室 ☎366-0314

まちづくりの活動も支援事業の紹介!

嵐山で12連筏が復活!

かつて、大堰川の筏によって運ばれた京北地域の材木が、嵯峨・嵐山などで、卸売りされていたことはご存知ですか?

今回、古代から近代にかけて京の人々の暮らしを支えた大堰川の河川文化を知ってもらうため、12連筏を嵐山で復活させます。

日時 2月2日(日) 14時頃

*当日の天気・河川の流れによって開催時間が変更することがあります。当日の状況についてはTwitterをご覧ください。

場所 大堰川渡月橋上流

問合せ 京都先端科学大学 人文学部民俗学研究室
☎406・6372(担当:手塚)
☎050・5532・6057(平日6時)
メール: folklore@kusac.jp
Twitter: @rekimin2019

立命館大学の学生が作成した嵐電沿線マップをもとに、仁和寺・蓮華寺・轉法輪寺・福王子神社・杉浦能舞台を巡ります。

日時 2月8日(土)

午前の部: 9時30分~12時
午後の部: 13時30分~16時

集合場所 嵐電御室仁和寺駅北側

対象 宇多野学区、御室学区、常磐野学区にお住まいの方

定員 各回20名(先着順)

申込み 1月20日(月)~31日(金)にメールまたはお電話にて(問合せ)まで(メール推奨)

問合せ 立命館大学 嵐電駅から徒歩10分
プロジェクト(担当:丸山)
メール: s00855xe@ed.ritsumei.ac.jp
☎090・3828・6666
(平日12時~17時のみ)

嵐山で12連筏が復活! 無料申込不要

毎月20日は 右京安心安全

右京区データ 世帯数/97,856世帯(前年比600世帯増) 総人口/203,594人(前年比374人減) ※令和元年12月1日推計